

平成26年度 主な事業の要求・査定状況

※主な事業とは、市が実施しようとする新規事業・投資的経費等を中心に抜粋したもので、市が行う全ての事業を掲載したものではありません。

消防局

(単位:千円)

担当課	事項	要求額	要求内容	査定額	査定理由
総務課	救急救命士養成事業	3,921	救急救命体制の充実を図るため、救急救命士の追加養成を行う。	0	D
総務課	消防施設整備事業 (消防庁舎関連)	48,770	防災センター備蓄倉庫の屋根改修等消防庁舎の整備を行う。	1,000	D
消防課	サイレン等取付塔の新設 工事	6,642	消防団施設の各拠点ごとに建てられたサイレン等取付塔の撤去及び新設工事	3,600	B
消防課	消防施設整備事業 (消防団関連)	2,662	消防団施設の防災拠点となるポンプ格納庫の施設改修を行う。	1,200	D
消防課	消防施設整備事業 (防火水槽関連)	12,962	既存の公設防火水槽の撤去工事を行う。	10,500	B
消防課	消防車両整備事業 (補助金対象事業)	70,200	長期使用により機能低下した緊急消防援助隊の登録車両の災害対応特殊化学消防ポンプ自動車Ⅱ型の更新配備を行う。	70,000	B
消防課	消防車両整備事業	96,620	長期の使用により性能低下した消防ポンプ自動車、高規格救急自動車等の更新配備を行う。	38,800	D
消防課	オーバーホール整備事業 (はしご付消防自動車)	38,000	消防活動現場においてははしご車の最大限の機能、性能を発揮出来るようにオーバーホール(分解整備)を実施する。	0	D
消防課	消防団用小型動力ポンプ の更新	13,440	各種災害に対して迅速対応ができる体制を整えるため、長期の使用により性能低下した小型動力ポンプを更新配備を行う。	6,600	D
消防課	耐震性貯水槽100㎡型の 設置	18,890	市内の水利不便地の消防水利確保及び火災延焼拡大防止の強化を図るために、耐震性貯水槽100㎡型を設置する。	0	E
消防課	消火栓整備事業	11,919	火災発生時において、消防活動に必要な水利を有効かつ確実に確保するため、消火栓の新設等の整備を行う。	9,000	B
救急課	ドクターカー運用経費	12,776	市立奈良病院におけるドクターカーの運用を、平日のみの週5日運用から土曜日を追加し週6日運用へ拡充する。	12,700	B
指令課	奈良市・生駒市高機能消防 指令センター整備事業	583,598	現在運用の消防指令システムは、平成28年2月末でリースが終了することから、消防通信指令事務協議会を設立した生駒市と共同で高機能消防指令センターを整備する。	524,000	B

- 査定理由
- A: 要求どおり全額を認めているもの
 - B: 単価・数量・金額を精査し、所要額を予算措置したもの
 - C: 実施方法の変更や内容の見直しを行い、所要額を予算措置したもの
 - D: 優先順位をつけ、一部もしくは全部を次年度以降に先送りしたもの
 - E: 実施時期・事業効果の検討等、内容調整が必要と判断したもの
 - F: 国の補正予算を活用して、一部もしくは全部を平成25年度に前倒ししたもの